

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】 造血幹細胞移植患者に対する継続的なリハビリテーション介入についての取り組み
【研究対象者】 2022 年 1 月～2028 年 12 月までの間に、造血幹細胞移植を予定され、リハビリテーション介入を行った方
【利用している検体・診療情報等の項目】 〔診療情報等〕 診断名、年齢、性別、入院日、無菌室入室日、リハビリテーション開始日、退院日 リハビリテーション記録
【利用の目的】 造血幹細胞移植を予定されている方に対して継続的なリハビリテーションを実施することで、可及的な廃用症候群の予防や、退院後の転倒率の減少が可能となるのかを明らかにすることを目的としています。
【研究について】 遺伝子解析研究 （有・☒無） 営利企業との共同 （有・☒無）
【利用期間】 倫理審査承認日～2028 年 12 月 31 日までの間
【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研 究 責 任 者:リハビリテーションセンター 佐々木 健吉 問 い 合 わ せ 担 当 者:リハビリテーションセンター 佐々木 健吉 対 応 可 能 時 間: 平日 9 時 ～ 16 時 電 話 :0952-24-2171(代表) E メール:rinsho@koseikan.jp(臨床試験推進部)